

2015 年度 びわスポキッズプログラム 事業報告

協賛

株式会社 平和堂
滋賀トヨペット株式会社
エールコーポレーション株式会社
草津ライオンズクラブ
キリンビバレッジバリューベンダー株式会社
ミズノ株式会社

後援

滋賀県教育委員会 大津市 大津市教育委員会 高島市教育委員会 東近江市教育委員会
東近江市体育協会 公益財団法人滋賀県体育協会 大津市体育協会 草津市教育委員会
一般社団法人草津市体育協会 NPO 法人 BIWAKO SPORTS CLUB



事業名 びわスポキッズプログラム

概要 びわスポキッズプログラムは滋賀県の子どもの運動適応能力の向上と、スポーツを好きになってもらうことを主旨に 2009 年 7 月から開始した。本プログラムは、①幼稚園・保育園を対象とした学生派遣による巡回指導、②4 歳児～小学 3 年生を対象とした年間 4 回程度開催のキッズフェスティバルの 2 本柱で構成されている。

いずれも、「バランス」、「リズム」、「タイミング」の 3 要素をキーワードに本学学生が運動遊びを中心としたメニューを計画し実施している。また、あいさつや、ルール説明、後片付けの時間を取り入れ「スマイル」、「自律・協調」、「フェアプレー」の 3 要素をキーワードにスポーツマインドを養う指導を実施している。

2015 年度は①巡回指導として、滋賀県内の幼稚園・保育園を 47 回、延べ 2,113 名に対して指導を行った。②キッズフェスティバルは東近江市、大津市、草津市で計 3 回、延べ 887 名の子どもに対して指導を行った。詳細は以頁、各報告をご覧ください。

なお、本プログラムは、下記協賛金等を基に運営している。

記

2015 年度 びわスポキッズプログラム運営資金一覧

協賛団体	奨学寄附金等
株式会社 平和堂	500,000 円
滋賀トヨペット株式会社	キッズカー(ハイエース)寄附
エールコーポレーション株式会社	400,000 円
草津ライオンズクラブ	400,000 円
麒麟ビバレッジバリューベンダー株式会社	206,472 円
ミズノ株式会社	特別講師派遣援助・物品寄附
計	1,506,472 円

本学	資金
スポーツ開発・支援センター	748,431 円
合計 2,254,903 円	

以上

事業名 びわスポキッズプログラム運営会議

日時 2015年3月27日(金) 15:30~16:30

場所 コラボしが21 中会議室

対象 びわスポキッズプログラム運営委員 18名

担当 びわこ成蹊スポーツ大学スポーツ開発・支援センター

実施形態 会議

概要 びわスポキッズプログラムに協賛・後援の団体から選出の運営委員が集まり、2014年度事業実績報告及び2015年度事業計画と今後の運営方針について協議した。

1 開会

2 挨拶

3 議事

第1号議案 2014年度事業実績報告について

第2号議案 2014年度収支決算報告について

第3号議案 2015年度事業計画(案)について

第4号議案 2015年度収支予算(案)について

4 その他

5 閉会

・懇親会 16:30~



事業名 2015年度びわスポキッズプログラム 巡回指導

日時 申込団体の希望による
(平日 9:00~12:00 の間で1~2プログラム ※1プログラム 45分程度)

場所 各園または希望されたグラウンド・体育館

対象 保育園・幼稚園の年中児・年長児



担当 スポーツ開発・支援センター、キッズリーダー(本学学生)

実施形態 実技指導(運動遊びを中心とした実技指導)

指導料金 無料

概要 2015年度は滋賀県湖西地域と野洲地域の幼稚園・保育園・子ども園の14園に対して、計47回の巡回指導を行った。指導メニューはキッズメインリーダーが考え、毎回4名程度のキッズリーダーを各園へ派遣した。本プログラムは、将来教員やスポーツ指導者を目指す学生にとって良き経験の場でもあり、巡回指導後には各園の先生方から指導上のアドバイスや良かった点などご意見いただき、毎回報告書で評価いただいた。その評価を参考とし研修会・反省会を開き、指導上のスキルアップをはかった。



2015年度びわスポキッズプログラム巡回指導一覧

NO	開催日	対象団体	開催場所	対象(人)		キッズ リーダー(人)
1	6月1日	大津市立仰木の里幼稚園	仰木の里幼稚園	年少、年長	28	3
2	6月2日	大津市立志賀南幼稚園	志賀南幼稚園	年少、年長	62	3
3	6月5日	大津市立堅田幼稚園	堅田幼稚園	年長	60	4
4	6月8日	大津市立志賀北幼稚園	志賀北幼稚園	年長	36	3
5	6月9日	大津市立仰木幼稚園	仰木幼稚園	年少、年長	10	3
6	6月11日	大津市立仰木の里東幼稚園	仰木の里東幼稚園	年長	40	4
7	6月17日	大津市立真野幼稚園	真野幼稚園	年長	27	4
8	6月23日	大津市立真野北幼稚園	真野北幼稚園	年長	17	4
9	6月24日	大津市立雄琴幼稚園	雄琴幼稚園	年少、年長	43	4
10	6月26日	大津市立比良保育園	比良保育園	4歳、5歳児	57	2
11	6月29日	大津市立下坂本幼稚園	下坂本幼稚園	年長	44	4
12	6月30日	大津市立志賀南幼稚園	志賀南幼稚園	年長	62	4
13	7月2日	大津市立仰木幼稚園	仰木幼稚園	年少、年長	11	4
14	9月3日	大津市立仰木・仰木の里幼稚園合同	仰木幼稚園	年少、年長	38	6
15	9月4日	大津市立仰木の里東幼稚園	仰木の里東幼稚園	年少、年長	76	5
16	9月7日	高島市立大師山さくら園	大師山さくら園	4歳児	48	5
17	10月6日	大津市立雄琴幼稚園	雄琴幼稚園	年少、年長	45	3
18	10月7日	大津市立志賀南幼稚園	志賀南幼稚園	年長	62	3
19	10月8日	大津市立志賀北幼稚園	志賀北幼稚園	年長	38	6
20	10月13日	高島市立静里なのはな園	静里なのはな園	4歳児	57	3
21	10月14日	大津市立仰木の里幼稚園	仰木の里幼稚園	年少、年長	30	3
22	10月20日	大津市立真野幼稚園	真野幼稚園	年長	28	4
23	10月23日	大津市立下坂本幼稚園	下坂本幼稚園	年長	46	3
24	10月26日	大津市立堅田幼稚園	堅田幼稚園	年長	60	3
25	10月27日	大津市立堅田幼稚園	堅田幼稚園	年少	34	5
26	10月29日	高島市立大師山さくら園	大師山さくら園	年少、年長	48	5
27	11月4日	野洲市立篠原こども園	篠原こども園	5歳児	34	4
28	11月5日	野洲市立篠原こども園	篠原こども園	4歳児	41	5
29	11月6日	大津市立仰木の里東幼稚園	仰木の里東幼稚園	年少、年長	77	4
30	11月10日	高島市立静里なのはな園	静里なのはな園	4歳児	57	4
31	11月12日	大津市立志賀北幼稚園	志賀北幼稚園	年長	38	6
32	11月17日	大津市立真野北幼稚園	真野北幼稚園	年少、年長	32	4
33	11月24日	高島市立大師山さくら園	大師山さくら園	年少、年長	48	4
34	11月25日	大津市立比良保育園	比良保育園	4歳、5歳児	59	4
35	12月10日	大津市立真野北幼稚園	真野北幼稚園	年少、年長	32	5
36	12月14日	大津市立志賀北幼稚園	志賀北幼稚園	年長	38	4
37	1月7日	高島市立静里なのはな園	静里なのはな園	4歳児	57	5
38	1月12日	大津市立下坂本幼稚園	下坂本幼稚園	年長	46	3
39	1月13日	大津市立仰木の里幼稚園	仰木の里幼稚園	年少、年長	41	4
40	1月20日	大津市立比良保育園	比良幼稚園	4歳、5歳児	59	3
41	2月12日	大津市立仰木幼稚園	仰木幼稚園	年少、年長	10	4
42	2月15日	大津市立真野幼稚園	真野幼稚園	年少、年長	70	4
43	2月16日	高島市立静里なのはな園	静里なのはな園	4歳児	57	5
44	2月17日	高島市立大師山さくら園	大師山さくら園	年少、年長	48	5
45	2月18日	大津市立仰木・仰木の里幼稚園合同	仰木・仰木の里幼稚園合同	年少、年長	40	4
46	2月19日	大津市立仰木の里東幼稚園	仰木の里東幼稚園	年少、年長	77	6
47	2月22日	大津市立雄琴幼稚園	雄琴幼稚園	年少、年長	45	5
			合計		2,113	192

2015 年度 びわスポキッズプログラム 巡回指導リーダー派遣数

○メインリーダー（役割：指導メニュー計画・実施）

カテゴリー	実人数	延人数 / 指導回数	延人数		備考
			前期	後期	
1 回生	0 名	0 名	0 名	0 名	
2 回生	1 名	1 名	0 名	1 名	
3 回生	0 名	0 名	0 名	0 名	
4 回生	2 名	14 名	4 名	10 名	
大学院生	1 名	14 名	4 名	10 名	
その他	2 名	18 名	8 名	10 名	BIWAKO SPORTS CLUB より派遣
合計	6 名	47 名	16 名	31 名	

○サブリーダー（役割：メインリーダー補助）

カテゴリー	実人数	延人数	延人数		備考
			前期	後期	
1 回生	15 名	28 名	8 名	20 名	
2 回生	13 名	49 名	7 名	42 名	
3 回生	10 名	21 名	10 名	11 名	
4 回生	7 名	33 名	12 名	21 名	
大学院生	3 名	6 名	5 名	1 名	
その他	3 名	5 名	4 名	1 名	BIWAKO SPORTS CLUB ・ スポーツ開発・支援センターより派遣
合計	51 名	142 名	46 名	96 名	

事業名 2015年度びわスポキッズプログラム フェスティバル

— 第1回 びわスポキッズフェスティバル in 東近江 —

日時 10月10日(土) 10:00~12:00

場所 布引グリーンスタジアム

天候 晴/曇 気温:19°C前後

対象 年中児(4歳児)~小学校3年生

人数 参加者 297名(312名 申込受付) 本学学生キッズリーダー:67名

指導料金 無料

概要 10月10日(土)、東近江市にある布引グリーンスタジアムで、びわスポキッズフェスティバルを開催した。当日は、天候にも恵まれ、312名の申込み中297名の子どもたちが参加し、学生が計画した指導メニュー(運動遊び)を楽しんでいた。参加した子どもたちの父母からは、アンケートの中で「学生とのふれあいが良い経験となった」、「普段できない動きで楽しんでいた」などの感想をいただき、指導にあたった学生たちにとっても、子どもとふれあい良い経験の場となった。その一方で「実施グループ間での進行に差があった」との意見もいただき、事後のキッズリーダー研修会で取り上げ、グループ間での指導力の差を改善していくことに努めた。



びわスポキッズプログラム 指導計画書

派遣先 (布引グリーンスタジアム)

期日 2015年 10月 10日(日)

メインリーダー(小林 拳大)

開始時間 10:15~11:45

対象カテゴリー(年中4歳児) 対象人数 計 69 名

テーマ **楽しく! 元気よく! いろいろな動きを体験しよう!**

計画メニュー	
1	挨拶(5分)
2	準備運動(10分)
3	ものまねダッシュ(10分)
4	コーン倒しゲーム(20分)
5	しっぽ取り(10分)
6	ボールで鬼退治(地面にフーフ)(20分)
7	片づけ・挨拶(5分)

計画メニュー詳細(図解など)、使用する器具など		難易度・レベル	バランス	リズム	タイミング
1	元気よく挨拶し、自己紹介する。コーンとの約束事を確認する。				
2	みんなで走ったあといろいろな動きで体を動かす。		○	○	○
3	キリン、ソウ、ウサギなど様々な動物のものまねをして走り回る。		○	○	○
4	コーンを倒すチームと起こすチームに分かれる。コーンをたくさん倒したり、起こしたりして遊ぶ。		○	○	○
5	コーンがたくさんしっぽをつけキッズがそれを追いかける。制限時間以内にしっぽをすべてとることができればキッズたちの勝ちとなる。		○	○	○
6	様々な的に向かってボールを投げてたくさん当てる。たくさん投げることを目指す。		○	○	○
7	みんなで片づけをして元気よく挨拶をする。その後コーンたちとハイタッチをして解散する。				
ポイント	安全面に配慮し、水分補給をこまめに行う。				
留意点	走る、投げる、立つ、座る、手で支えるなど様々な動きを楽しみながら体験する。				

びわスポキッズプログラム 指導計画書

派遣先 (布引グリーンスタジアム)

期日 2015年 10月10日 (土)

メインリーダー (北島 茉波)

開始時間 10:15 ~ 11:45

対象カテゴリー (年長5歳児) 対象人数計73名

テーマ みんな仲良く元気よく体を動かそう!

	計画メニュー	屋内 (雨天時) メニュー
1	あいさつ・自己紹介	/
2	準備体操	
3	言うこと一緒、やること一緒	
4	しっぽとり	
5	バナナ鬼	
6	仲良しボール	

計画メニュー詳細 (図解など)、使用する用具など		難易度・レベル	バランス	リズム	タイミング
1	元気よくあいさつし、自己紹介をする。コーチとの約束事を確認する。				
2	初めにランニングを行い、その後準備体操を行う。隣とぶつからないように広がり、コーチの動きに合わせて準備体操をする。				
3	コーチが「言うこと一緒!」と言ったら「言うこと一緒」、「やること一緒!」と言ったら「やること一緒」と言い、そのあとに言われる方向へ跳ぶ。例えば、「右」と言ったら、「右」と言いながら右方向へ跳ぶ。状況を見て「やること逆」バージョンもする。		○	◎	◎
4	①コーチがたくさんのしっぽをつけ、キッズたちが取りに行く。②キッズたちがしっぽをつけ、コーチが鬼になってしっぽを取りに行く。*時間を見ながら、①のみの場合もあります。		◎	○	○
5	こおり鬼を行う。鬼にタッチされたらバナナの形をかたまり、他のお友達にバナナの皮をむく動作をしてみよう、復活できる。		○	△	◎
6	4チーム程度に分かれ、ボール運び競争を行う。それぞれのチームで二人組をつくり、二人が向かい合ってビズをピンと張って持ち、その上にボールを乗せて、落とさないようにして運ぶ。		◎	○	◎
ポイント留意点	初めて参加する子も、去年も参加してくれた子もいると思うので、みんなが理解して楽しめるように、わかりやすく説明するように心がける。怪我等のないように最善の注意を払う。				

びわスポキッズプログラム 指導計画書

派遣先 (布引グリーンスタジアム)

期日 2015年 10月10日 (土)

メインリーダー (辻岡めぐみ)

開始時間 10:15 ~ 11:45

対象カテゴリー (小1) 対象人数計名 70名

テーマ:

計画メニュー		☆説明は合同で行うが、メニューを行う際は2チームに分かれて行う。
1	挨拶・自己紹介 (10分)	
2	準備体操 (5分)	
3	まねっこランニング (10分)	
4	じゃんけん列車 (10分)	
5	しっぽ取り (20分)	
6	コーン倒し (25分)	
7	挨拶・後片付け (5分)	

計画メニュー詳細 (図解など)、使用する用具など	サフリーダーの動き
1 元気よく挨拶し、自己紹介をする。サフリーダーの紹介も同時に行う。コーンとの約束事を確認する。	大きな声で自己紹介を行う。
2 隣の人と当たらないところまで広がり、コーンの動きに合わせて順に体操を行う。	子供たちと一緒に準備体操をしながら、必要に応じて指示を行う。
3 コーンの後ろに2列で並び、コーンのまねをしながらかうランドを走る。途中にジャンプや屈伸の運動、動物や乗り物のまねを入れながら行う。	子供たちの間に入って一緒に走る。コーンのやっていることが見えない子もいるかもしれないので、メインのコーンと同じ動きをし見本となるようにする。
4 2人で向き合って自己紹介をする。そのあとじゃんけんをし勝った人の後ろに負けた人がつく。じゃんけんの度にそれを繰り返す。	子供の人数が奇数の予定であるため、1人になる子が出ないようにうまく中に入るようにする。
5 2パターン行う。①コーンがたくさんのしっぽをつけ逃げる。子供たちはコーンを追いかけてピズスを取る。コーンのピズスが全部なくなればキスの勝ち。ピズスが残っていればコーンの勝ち。②コーンも子供も一人1枚ずつしっぽをつける。誰のしっぽでもいいので取りに行く。取ったものは自分のおしりに付け再開する。なくなっても続ける。時間を区切って終了させる。	①、②どちらのパターンにおいても「ピズスが取れなかった。」「自分のピズスがとられた。」と勘弁してしまったり、泣いてしまう子が出てきてしまうかもしれないので、その都度フォローができるように。
6 4チームに分かれて行う。1グループがコーンを倒す、1グループがコーンを起こす、残りの2グループは外で応援する。(1回1回のゲームの中で勝敗を決め、できるだけ平等に勝てるようにする。) ※コーンを倒すとき、コーンを蹴ってはいけない。 	約束ごとをしっかりと守れているか、できている子はしっかりとほめてあげる。守れていない子には注意をしてあげる。子供同士がぶつかってしまった時の対応もしっかり行う。
ポイント 留意点	

びわスポキッズプログラム 指導計画書

派遣先 (布引グリーンスタジアム)

期日 2015年 10月10日 (土)

メインリーダー (古田光希)

開始時間 10:15 ~ 11:45

対象カテゴリー (小2)

対象人数計名 63名

メニュー	内容
I)挨拶・自己紹介	元気よく挨拶し、自己紹介をする。コーチとの約束事を確認する。
II)準備体操	隣とぶつからないように、コーチの動きに合わせて準備体操をする。
III)じゃんけん列車	決められたエリア内を動き、じゃんけん列車を行う。お互いにハイタッチをして、自己紹介をそ、じゃんけんで負けたキッズは勝ったキッズの後ろにつき、次の相手を探す。
IV)手つなぎ鬼	コーチが鬼役となり、タッチされたキッズはコーチと手をつなぎ、他のキッズを捕まえに行く。最後まで、鬼にタッチされないように逃げる。
VI)コーンのせ競争	<ul style="list-style-type: none"> * 5~10人程度で組み分けをする(人数を合わせる)。 * スタートラインから10m程度離れた位置にコーンを置く。 * 1人目がボールを持ってコーンの上に置いて帰ってくる。 * 2人目はタッチしたらスタート、コーンのボールを取ってくる。 * 3人目はボールをもらったらスタート、上記を繰り返す。
V)ボール渡しリレー	6人×5チームに分かれ、1列に並び、スタートの合図でボールを後ろに渡していき、最後尾までいったら、今度は前に運び、先頭が再びボールを受け取ったらゴールまで走る。初めはキッズボールで行うが、送る物をコーンや大きいボール、ボール2つなどに変化させていく。各回の間に作戦タイムを設けるなどして、順番を入れ替えたり、運び方を工夫したいする。

びわスポキッズプログラム 指導計画書

派遣先 (布引グリーンスタジアム)

期日 2015年 10月10日 (土)

メインリーダー (松井大喜)

時間 10:15 ~ 11:45

対象カテゴリー (小3)

対象人数計名 36名

計画メニュー	
1	準備運動 (5分)
2	ハイタッチチャンピオン (5分)
3	ゴリラ・ゴジラ (10分)
4	円オニ (10分)
5	しっぽとり
6	ボールフィーリング
7	ボール運びリレー
メニュー詳細	
2	相手を見つけてじゃんけんをし、勝ち負けが決まった場合は「よろしく」といい握手をする。あいこだった場合は全力でハイタッチを行い決着がつくまでじゃんけんを続ける。終了の合図があるまで続ける。
3	鬼ごっこの要領で行う。1m程度の間隔で線に沿って二列に並び、片方の列をゴリラ、もう一方をゴジラの列とする。指揮者が合図で呼んだ方 (例「ゴゴゴ・ゴリラ」) が逃げ、他方 (ゴジラ) が追いかける。中央から15~20m程度外側に線を引き、そこまで走しる。
4	5or6人の班を6班作り、直径5mほどの円を6こ作る。1班に1人鬼 (リーダー) をつける。子供は鬼にタッチされないよう円の周りを逃げる。鬼にタッチされたら円の中に入り5秒間待機しておく。終了の笛が鳴ると終了する。
5	①キッズたちがしっぽをつけ、コーキが鬼になってしっぽを取りに行く。 ②コーキがたくさんのしっぽをつけ、キッズたちが取りに行く。
6	ボールを使い様々な動きを行う。
7	① 1列に並んで後ろの人へボールを渡す。後ろまでいったら、最後の人がボールを持ち10m先のコーンを回って帰ってくる。(上で渡す、上下で交互に渡すなど)

事業名 2015年度びわスポキッズプログラム フェスティバル
— 第2回びわスポキッズフェスティバル in 大津 —

日時 11月1日(日) 10:00~12:00

場所 びわこ成蹊スポーツ大学

天候 晴 気温:11℃前後

対象 年中児(4歳児)~小学校3年生

人数 参加者320名(372名 申込受付) 本学学生キッズリーダー:69名

指導料金 無料

概要 11月1日(日)、本学陸上フィールド、サッカーフィールドにて、今年度第2回目のびわスポキッズフェスティバルを開催した。当日は、320名の子どもたちが学年ごとにグループに分かれ、69名の本学学生キッズリーダーが、発育発達の段階に応じたプログラムを実施した。大変盛大なフェスティバルとなり、参加した子どもたちの父母からは、「子どもの得意不得意に気づくことができた」、「学生の礼儀正しさが子どもの良い手本になりました」などの感想をいただいた。参加人数が多い今回のフェスティバルでは、子ども一人一人への指導や配慮が行き届きにくいところもあり、来年度以降改善していくことが課題である。



びわスポキッズプログラム 指導計画書

派遣先 (びわこ成蹊スポーツ大学) 幼稚園・保育園・小学校・団体名

期日 2015年 11月 1日(日)

メインリーダー(小林 拳大)

開始時間 10:15~11:45 約 90 分間

対象カテゴリー(年中) 対象人数 計 91 名

テーマ 楽しく! 元気よく! いろいろな動きを体験しよう!

	計画メニュー	屋内(雨天時)メニュー
1	挨拶(5分)	中 止
2	言うこと一緒・やること一緒(10分)	
3	ものまねダッシュ(5分)	
4	コーン倒しゲーム(20分)	
5	しっぽ取り(10分)	
6	ボールで鬼退治(地面にフーフ)(15分)	
7	鬼と仲良し(5分)	
8	片づけ・挨拶(5分)	

計画メニュー詳細(図解など)、使用する器具など		難易度・レベル	バランス	リズム	タイミング
1	元気よく挨拶し、自己紹介する。コーンとの約束事を確認する。		/	/	/
2	みんなで走ったあといろいろな動きで体を動かす。その後集まって言うこと一緒・やること一緒を行う。		○	○	○
3	キリン、ソウ、ウサギなど様々な動物のものまねをして走り回る。		○	○	○
4	コーンを倒すチームと起こすチームに分かれる。コーンをたくさん倒したり、起こしたりして遊ぶ。		○	○	○
5	コーンがたくさんしっぽをつけキスがそれを追いかける。制限時間以内にしっぽをすべてとることができればキスたちの勝ちとなる。		○	○	○
6	地面に置いたフーフに向かってボールを投げてたくさん当てる。たくさん投げることを目指す。		○	○	○
7	フーフをたくさんくぐって鬼を仲間にする。全部のフーフをくぐることを目標とする。		○	○	○
8	みんなで片づけをして元気よく挨拶をする。その後コーンたちとハイタッチをして解散する。		/	/	/
ポイント 留意点	安全面に配慮し、水分補給をこまめに行う。走る、投げる、立つ、座る、手で支えるなど様々な動きを楽しみながら体験する。コーン達が子ども達よりもたくさん動いて楽しむこと。子ども達をたくさん褒めて認める事。				

びわスポキッズプログラム 指導計画書

派遣先 (びわこ成蹊スポーツ大学)

期日 2015年 11月1日 (日)

メインリーダー (北島 茉波)

開始時間 10:15 ~ 11:45

対象カテゴリ (年長) 対象人数計80名

テーマ : 体と頭を使った運動で楽しもう!

	計画メニュー	屋内 (雨天時) メニュー
1	あいさつ・自己紹介	
2	準備体操	
3	コーン倒し	
4	ボールフィーリング	
5	だるまさんが転んだ	
6	宝あつめ	

計画メニュー詳細 (困解など)、使用する用具など		難易度・レベル	バランス	リズム	タイミング
1	元気よくあいさつし、自己紹介をする。コーチとの約束事を確認する。				
2	初めにランニングを行い、その後準備体操を行う。隣とぶつからないように広がり、コーチの動きに合わせて準備体操をする。				
3	コーンを倒すコーチ VS コーンを起すキッズで、制限時間終了後どちらのコーンが多いかで勝敗が決まる。		○	○	○
4	1人1球ボールを持ち、様々なボールフィーリングを行う。はじめは体の様々な部位にボールを乗せたり、挟んだりする。その後、キャッチなどの動作を行う。		○	○	○
5	コーチが鬼になり、その周りにボールを置く。「だるまさんが転んだ」の合図でキッズたちは動き出す。キッズたちはコーチに見つからないようにボールを持って帰る。		○	○	○
6	3チーム程度に分かれ、宝集めを行う。中央においてある宝をより多く集めたチームの勝ちとなる。中央の宝がなくなったときや、他チームの状況を見て、宝を奪っても良い。ただし、一度に運べる宝はひとつまでとし、逆さまにしたコーンの上にボールをのせて運ぶ。		○	○	○
ポイント 留意点	初めて参加する子も、去年も参加してくれた子もいると思うので、みんなが理解して楽しめるように、わかりやすく説明するように心がける。怪我等のないように最善の注意を払う。隣で行っているグループに混ぜてしまわないように気を付ける。				

びわスポキッズプログラム 指導計画書

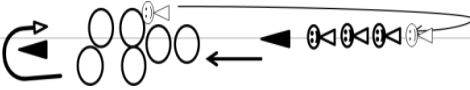
派遣先(びわこ成蹊スポーツ大学)

期日 2015年 11月1日(日)

メインリーダー(辻岡 めぐみ)

開始時間 10:15 ~ 11:45

対象カテゴリー(小1) 対象人数計78名

メニュー	内 容
①挨拶・自己紹介	元気よく挨拶し、自己紹介をする。サブリーダーの紹介も同時に行う。コーチとの約束事を確認する。
②準備体操	隣の人と当たらないところまで広がり、コーチの動きに合わせて順に体操を行う。
③まねっこランニング	コーチの後ろに2列で並び、コーチのまねをしながらグラウンドを走る。途中でジャンプや屈伸の運動、動物や乗り物のまねを入れながら行う。
④(ボールフィーリング)	1人1球ボールを持ち、様々なボールフィーリングを行う。はじめは体の様々な部位にボールを乗せたり、挟んだりする。その後、キャッチなどの動作を行う。2人一組でボールを持っても○
⑤ボール渡しリレー	何チームかに分かれて行う。①ボールを頭の上で前後の人に渡す。②又の下を通して前後の人に渡す。前のボールフィーリングで練習ができれば尚良い。①のための練習になる。
⑥ケンケンパ競争	⑥のチームで競争を行う。ケンケンパのフーズを置き障害物競走のように行う。折り返して戻ってきたら列の一番後ろにつき、又の下を通し次は1番前の人スタートする。この繰り返しだがルールが難しいため、初めにコーチで手本を見せる。 
⑦後片付け・挨拶	しっかり挨拶をして終わる。

びわスポキッズプログラム 指導計画書

派遣先(びわこ成蹊スポーツ大学)

期日 2015年 11月1日(日)

メインリーダー(井嶋 駿)

開始時間 10:15 ~ 11:45

対象カテゴリー(小2) 対象人数計67名

1.あいさつ(5分)

2.バナナ鬼+手つなぎ鬼(15分)

○バナナ鬼

・こおり鬼を行う。鬼にタッチされたらバナナの形でかたまり、他のお友達にバナナの皮をむく動作をしてみようと、復活できる。

○手つなぎ鬼

・決められた範囲の中で、手つなぎ鬼を行う。はじめはコーチが鬼役でタッチしに行く。鬼にタッチされたキッズは鬼と手をつなぎ、ほかのキッズをタッチしに行く。最後の一人がつかまるまで行う。

3.しっぽとり(10分)

- ①キッズたちがしっぽをつけ、コーチが鬼になってしっぽを取りに行く。
- ②コーチがたくさんのしっぽをつけ、キッズたちが取りに行く。※時間を見ながら、②のみの場合もあります。

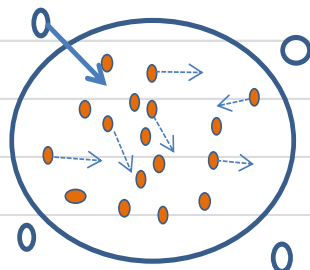
4.ボールフィーリング(10分)

・1人1球ボールを持ち、様々なボールフィーリングを行う。はじめは体の様々な部位にボールを乗せたり、挟んだりする。その後、キャッチなどの動作を行う。

5.ピフスリレー(5分)

6.爆弾ゲーム(転がしドッジ)(10分)

・キッズは決められたエリア内を、転がされる爆弾(ボール)にあたらないよう上手かわす。



7.片付け(5分)

びわスポキッズプログラム 指導計画書

派遣先(びわこ成蹊スポーツ大学)

期日 2015年 11月1日(日)

メインリーダー(松井 大喜)

開始時間 10:15 ~ 11:45

対象カテゴリー(小3) 対象人数計56名

① 挨拶・整列

2列に並ばせる。リーダーが前で話すのでその後ろに並ぶ。

キッズに負けぬように全力で挨拶する！！

② 握手チャンピオン(3~5分)

5分

自己紹介の前に人数が多いので、メニューに入る。全員参加型のアイスブレーキングのようなもの。全体で手本を見せるので、手本に指名された人は全力で！！

③ 自己紹介(3~5分)

10分

全体の前で自己紹介を行う。「恥を捨てろ」「コンパクトに」「全力で」を目標に！！

10人程度いるので1人「10秒以内」を目安に自己紹介するように。

自己紹介が終われば、それぞれの班に移動する。

④ 班遊び(10分)

20分

1. 全員で手をつなぎリーダーの指示に従う。

2. キッズ全員で腕を組みリーダーを囲む(キッズは外側を向くように腕を組み)。

笛の合図でリーダーを「おしくらまんじゅう」のように押す(リーダーはしゃぐ)。

3. 2のメニューとは反対にリーダーは円の外に出る。リーダーは笛の合図で円の中に入り込むようにアクションする。

⑤ ボールフィーリング(10~15分)

ボール60球使用

30~35分

リーダーを囲むように円になる。メインリーダーが指示したことをリーダーが理解し、キッズたちに細かく指示する。

※といえぬ褒めまくる！！褒めて褒めて褒め殺す！！

～休憩～ (5分) 次のメニューの準備

⑥ ボール渡しルー(15分)

ボール1袋必要(20球程度) 40~50分

普通のルー。

ここで使用するボールは最後まで残しておく。

⑦ ゴリラ・ゴジラ(10分)

60~70分

・1人1枚ピフスをしっぽ代わりに付ける。スタートしてからしっぽをとるかどられるかを勝負する。男子は男子と対決させ女子は女子で対決させる。余っているキッズがいればリーダーが対決してあげてもよい。

人数が多いので班ごとに対決する。班のリーダーはきれいに並ばせることを心懸けてほしい。1・2班3・4班5・6班が対決する。待機している班は危なくないところで待たせる。

※注意するのは ・並んだ時の前後の間隔 ・スタートしてからまっすぐゴールへ走ること。できていないキッズがいればリーダーが注意する。

～休憩～ (5分) 次のメニューの準備

⑧ 宝集め(10~15分)

ボール1袋必要(20球程度) 85分終了

メニュー表にないメニューなので注意。

班対抗のメニューで6角形をコーンで作りそれぞれの班に分かれる。中央にボールを20球置いておく。小さめのコーンをバトン代わりにして、笛の合図で1人ずつ中央のボールを取りに行く。コーンにボール乗せ自陣に持って帰る。中央にボールがなくなれば他の班のボールを取りに行かせる。

※1人ずつスタートできるようにリーダーがルール説明をしっかりとしておく。自陣のボールを取られるとき、どうしても取られたくないから守ってしまうことがあるのでそういうことにならないように注意しておく。

事業名 2015年度びわスポキッズプログラム フェスティバル
 - 第3回 びわスポキッズフェスティバル in 草津 -

日時 11月29日(日) 13:00~15:30

場所 三ツ池運動公園

天候 晴/曇 気温:12°C前後

対象 年中児(4歳児)~小学校3年生

人数 参加者270名(申込受付300名) 本学学生キッズリーダー:71名

指導料金 無料

概要 草津ライオンズクラブとの共同企画として開催した。
 2009年7月より運動遊びを中心とした多くのキッズフェスティバルを開催してきたが、
 2024年の滋賀国体を見据えて、今回はじめて小学生以上を対象に野球、サッカー、
 陸上競技の体験教室を実施した。90分間と限られた時間の中ではあったが、各競技
 とスポーツの楽しさを感じてもらえたと考える。フェスティバル終了後のアンケートでは
 80%以上の父母から、「参加して良かった」「次回も参加したい」との回答を得た。



びわスポキッズプログラム 指導計画書

派遣先 (三ツ池運動公園)

期日 2015年 11月 29日(日)

メインリーダー(小林 拳大)

開始時間 13:20~14:50 約90分間

対象カテゴリー(年中:4歳児) 対象人数 計74名

テーマ **楽しく!元氣よく!いろいろな動きを体験しよう!**

	計画メニュー	屋内(雨天時)メニュー
1	挨拶(5分)	中 止
2	言うこと一緒・やること一緒(10分)	
3	ものまねダッシュ(5分)	
4	コーン倒しゲーム(20分)	
5	しっぽ取り(10分)	
6	ボールで鬼退治(地面にフーフ)(15分)	
7	鬼と仲良し(5分)	
8	片づけ・挨拶(5分)	

計画メニュー詳細(図解など)、使用する器具など		難易度・レベル	バランス	リズム	タイミング
1	元氣よく挨拶し、自己紹介する。コーンとの約束事を確認する。				
2	みんなで走ったあといろいろな動きで体を動かす。その後集まって言うこと一緒・やること一緒を行う。		○	○	○
3	キリン、ソウ、ウサギなど様々な動物のものまねをして走り回る。		○	○	○
4	コーンを倒すチームと起こすチームに分かれる。コーンをたくさん倒したり、起こしたりして遊ぶ。		○	○	○
5	コーンがたくさんしっぽをつけキッズがそれを追いかける。制限時間以内にしっぽをすべてとることができればキッズたちの勝ちとなる。		○	○	○
6	地面に置いたフーフに向かってボールを投げてたくさん当てる。たくさん投げることを目指す。		○	○	○
7	フーフをたくさんくぐって鬼を仲間にする。全部のフーフをくぐることを目標とする。		○	○	○
8	みんなで片づけをして元氣よく挨拶をする。その後コーンたちとハイタッチをして解散する。				
ポイント 留意点	安全面に配慮し、水分補給をこまめに行う。走る、投げる、立つ、座る、手で支えるなど様々な動きを楽しみながら体験する。コーン達が子ども達よりたくさん動いて楽しむこと。子ども達をたくさん褒めて認める事。				

びわスポキッズプログラム 指導計画書

派遣先 (三ツ池運動公園)

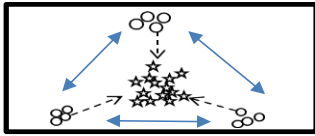
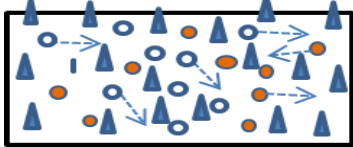
期日 2015年11月29日 (日)

メインリーダー (松井大喜)

開始時間 13:20~14:50 職員サポート 1名

対象カテゴリー (年長:5歳児) 対象人数計名 75名

テーマ 仲良く元気に体を動かそう!!!

	計画メニュー
1	挨拶・自己紹介 (3~5分)
2	握手チャンピオン (3~5分)
3	まねっこランニング (3~5分)
4	グループ遊び (円おに、陣おに etc...) (15分)
5	ボールフィーリング (10~15分)
6	宝あつめ (10~15分)
7	コーン倒し (20分)
8	挨拶・後片付け
2	2グループに分ける前に、全員でアイスブレーキングを行う。1番たくさんの人と握手した人が勝ち。握手する際に、「よろしくお願いします」など挨拶や自己紹介を入れるとより良い。しっかりと相手の目を見て行う。
3	コーチの後ろに2列で並び、コーチのまねをしながらグラウンドを走る。途中でジャンプや屈伸の運動、動物や乗り物のまねを入れながら行う。
4	(A)1. グループ全員で手をつなぎリーダーの指示に従う。2. その体系のまま外側を向いて腕を組み、外にいるリーダーが中に入れないようにする。3. すべて笛の指示に従う。4. 2のメニューの逆を行う (リーダーが外に出れないようにする。) (B) 円おに...リーダーがおに役、キッズが逃げる役でマークでつくった円の周りで鬼ごっこをやる。タッチされた子は円の中で5秒休憩して戻る。
5	1人1球ボールを持ち、様々なボールフィーリングを行う。はじめは体の様々な部位にボールを乗せたり、挟んだりする。その後、キャッチなどの動作を行う。2人一組でボールを持って○ 今回は人数が多いので、班のリーダーを囲むように丸くなった体形で行う。メインリーダーはその真ん中で見本をする。
6	宝集めを行う。中央の宝がなくなったら、他のチームの宝をとりに行ってもよい。ただし、一度に運べる宝は1つまでとし、必ずコーンをバトンにして、コーンを逆さにした状態にボールを乗せて運ぶ。 
7	年長全員で2チームに分かれて行う。1グループがコーンを倒す、1グループがコーンを起こす。キッズvsキッズのあとコーチvsリーダーでもやる。(ヒーローチームが勝つようにする。できるだけ平等に勝てるようにする。) ※コーンを倒すとき、コーンを蹴ってはいけない。 

びわスポキッズフェスティバル 野球指導計画書

派遣先(三ツ池運動公園)

期日 11月29日(日)

メインリーダー 本郷 宏樹、藤村 凌

時間 13:20~14:50 30分×3回

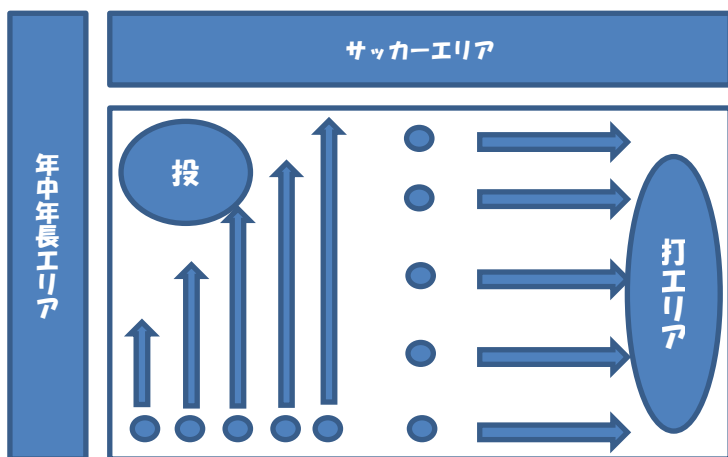
対象 小学校1~3年生 約50×3グループ

目標:楽しみながら野球の基本動作である打つ・投げることの喜びを感じてもらう

コーチの心構え:子供と同じ目線になって一緒に笑って楽しむ 恥じらいを捨てる

	計画メニュー	内容
1	挨拶・班分け(1分)	
2	コーチによる全体指導(5分)	
3	ホームラン競争(10分)	5人一組で一人1分を2周 コーンの上にボールを置いて打つ (待機しているキッズは、守備・個別アフローチ)
	レベル別ストラックアウト(10分)	様々な距離のストラックアウト (1m・3m・5m・7m・10m)
※上記メニューを交代(交代時間3分)		
5	集合、総括、移動(1分)	

意識させるポイント:バットの握り方、ボールの投げ方の体の使い方を意識してもらう



実施イメージ図



びわスポキッズフェスティバル 陸上競技指導計画書

派遣先(三ツ池運動公園)

期日 11月29日(日)

メインリーダー 吉岡 俊樹、西島 岳、吉田 雄一

時間 13:20~14:50 30分×3回

対象 小学校1~3年生 約50×3グループ

目標:楽しみながら走る喜びを感じてもらう

コーチの心構え:子供と同じ目線になって一緒に笑って楽しむ 恥じらいを捨てる

	計画メニュー	内容
1	挨拶(1分)	
2	活動場所へ移動、コーチ紹介(2分)	
3	変形ダッシュ、休憩(8分)	20m程度の折り返し 腕振り20、もも上げ20、ジャンプ、ピークフラッグ
4	ミニハードル走(8分)	ジャンプ、2歩、1歩
5	折り返しリレー(10分)	30mの折り返しリレー(チームを2チームに分ける コーチも入り人数調整を行う コーチは35mの折り返し)
6	集合、総括、移動(1分)	

意識させるポイント:腕振りでは肘を90度に曲げて前後に大きく振る

もも上げでは熱い鉄板の上にいる、べた足ではなくつま先接地

●陸上クリニック



びわスポキッズフェスティバル サッカー指導計画書

派遣先(三ツ池運動公園)

期日 11月29日(日)

メインリーダー 小村 徳男

指導リーダー 井嶋 駿 ほか

時間 13:20~14:50 30分×3回

対象 小学校1~3年生 約50×3グループ

計画メニュー

- ・特別ゲスト 小村徳男氏が指導メニューを計画し実施
- ・サッカー試合形式の指導メニューを実施

●サッカークリニック



2015 年度びわスポキッズプログラム フェスティバル一覧

実施市町村	場 所	参加者	キッズリーダー (本学学生)延べ人数
東近江市	布引グリーンスタジアム	297 名	67 名
大津市	びわこ成蹊スポーツ大学	320 名	69 名
草津市	三ツ池運動公園	270 名	71 名
合 計		887 名	207 名

●フェスティバル様子



事業名 びわスポキッズプログラム キッズリーダー研修会・登録会

日時 ①2015年4月21日(火) ②2015年5月28日(木)

場所 びわこ成蹊スポーツ大学 第二講義棟大ホール

対象 本学学生 合計 561 名 (①311 名、②250 名)

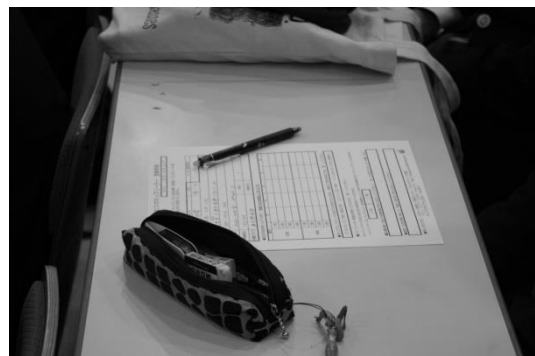
担当 若吉 浩二教授、山田 庸講師、スポーツ開発・支援センター

実施形態 講義

概要

2015年度第1回、第2回キッズリーダー研修会を、本学学生延べ561名を集め講義形式で実施した。講義内容としては、若吉浩二教授による研修会参加学生への挨拶、山田庸講師によるびわスポキッズプログラムの概要とメインリーダー・サブリーダーの役割についての講義を行った。また、巡回指導の様子を動画で流し、びわスポキッズプログラム未体験の学生も分かりやすく、指導現場に必要な基本スキル学べる内容であった。その他、研修会と同時に、年度毎に登録するキッズリーダー登録会を実施した。

●研修会・登録会 様子



事業名 びわスポキッズプログラム フェスティバル事前・事後研修会

日時 ①2015年9月30日(水) ②10月6日(火) ③10月19日(月)
④10月21日(水) ⑤10月27日(火) ⑥11月9日(月) ⑦11月16日(月)
⑧11月24日(火) ⑨12月8日(火)

場所 ・びわこ成蹊スポーツ大学 第二講義棟大ホール
・マルチアリーナ 2F スポーツ開発・支援センター会議室

対象 本学学生 合計274名 (①9名※、②69名、③9名※、④10名※、⑤71名、
⑥10名※、⑦11名※、74名、⑨11名※)
※メインリーダーのみ対象の研修会・反省会

担当 スポーツ開発・支援センター

実施形態 研修会・打ち合わせ

概要 2015年度びわスポキッズフェスティバル in 東近江(10/10)、大津(11/1)、
草津(11/29)の開催前に、学生キッズリーダーを集め指導上の注意や当日の打ち合
わせを踏まえた研修会を行った。また、メインリーダーに対しては、フェスティバルの
事前事後に、巡回指導の報告書による評価、フェスティバル等でのアンケート集計に
よる評価を基に課題等を取り上げ、フェスティバルをスムーズに運営し参加者の満足
度を上げられるよう研修会を行った。



事業名 びわスポキッズプログラム メインリーダー育成研修会

日時 2016年1月21日(木) 16:20~18:00

場所 びわこ成蹊スポーツ大学 マルチアリーナ 1F ダンス場

対象 本学学生 21名

担当 中山 亮(スポーツ開発・支援センター事務課員)
小林 拳大(大学院2年次生)

実施形態 講義・実技

概要 2016年度メインリーダー候補生(本学学生)21名を集め、研修会を実施した。講師担当として中山スポーツ開発・支援センター事務課員がキッズリーダーのころえと題した講義を行った。また、巡回指導およびフェスティバルに多数参加しメインリーダーとして経験豊富な本学大学院2年次生の小林拳大氏が、経験を踏まえた指導上のポイント、子どもたちの引き付け方、発達による4歳児~小学3年生の違いなどについて実技を交えた講義を行った。参加した学生からは、多数質問が飛び交う様子が見受けられた。

